

臨床倫理学 2

2002

☆特集☆積極的治療の不選択と中止をめぐって

★検討システムの展開★

——臨床倫理検討システム開発プロジェクト

★臨床倫理の理論と実践★

☆特集☆ 積極的治療の不選択と中止をめぐって	—01
生物学的生命と物語られる生—治療中止をめぐって	清水 哲郎 —02
積極的治療を選ばなかった2事例	星野 彰 —11
星野報告を巡って	臨床倫理研究会より (1) —17
高齢ということを巡って	臨床倫理研究会より (2) —18
高齢者の終末期に関する諸問題—人工栄養(経管栄養)について	佐藤 伸彦 —19
呼吸器装着を巡る日常的医療方針と問題点	新谷 泰久 —24
在宅ホスピスにおける終末期補液の実際とその論理	清藤 大輔、岡部 健 —30

★検討システムの展開★ 臨床倫理検討システム開発プロジェクト

共同のナラティブ形成へ—事例を振り返る検討の仕方	— 37
決定のプロセス支援ツール—その後の展開	—44
● 検討シートA最新版とその考え方	—44
● 問題のタイプ分けの試み—宗教的信念に起因する問題群	—49
● Jonsen らによる4分割法—紹介と比較	—54
● 事例検討についての事例検討	—58
インフォームド・コンセント ガイドライン(改訂版) 東札幌病院倫理委員会	—65

★臨床倫理学の周辺★

ピーター・シンガーの医療過誤論と隠れたカリキュラム	松浦 明宏 —70
【書評】 Jos V.M.Welie, <i>In the Face of Suffering</i>	松浦 明宏 —79
哲学的な生と臨床の現場—介助の経験を顧みつつ—	竹之内 裕文 —84